

内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)

運用ガイド

この度は、「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」をご利用いただき誠にありがとうございます。

「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」は、全国税理士データ通信協同組合連合会の「TACTiCS財務」の会計データを「内訳概況書の達人」に取り込むためのプログラムです。このマニュアルでは、「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」のインストール手順や操作手順について説明しています。



目次

1.対応製品	3
2.動作環境	4
3.インストール方法	5
パターン①「達人Cube」からアップデートする場合	5
パターン②「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合	9
4.運用方法	11
パターン①	
「TACTiCS財務」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	11
パターン②	
「TACTiCS財務」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	12
5.操作方法	13
パターン①	
「TACTiCS財務」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合	13
パターン②	
「TACTiCS財務」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合	19
6.連動対象項目	27
「TACTiCS財務」から連動するデータ（連動元）	27
「内訳概況書の達人」に連動するデータ（連動先）	28
[残高取込] 画面	29
科目内訳明細書	30
7.アンインストール方法	35
8.著作権・免責等に関する注意事項	36

1.対応製品

「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」に対応するNTTデータの対応製品及び全国税理士データ通信協同組合連合会の対応製品は以下のとおりです。

対応製品	対応アプリケーション
NTTデータ対応製品	内訳概況書の達人（平成16年度以降用） Professional Edition
	内訳概況書の達人（平成16年度以降用） Standard Edition
全国税理士データ通信協同組合連合会対応製品	TACTiCS財務18

2.動作環境

「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」に必要な動作環境は「1.対応製品」(P.3)に記載の「全国税理士データ通信協同組合連合会対応製品」と同様です。



注意

- ・ 「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」のインストールやプログラムの起動を行うには、「1.対応製品」(P.3)に記載の「全国税理士データ通信協同組合連合会対応製品」がインストールされている必要があります。
- ・ 「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」の起動中に、「TACTiCS財務」の起動、及びアンインストールを行うことができません。

3.インストール方法

「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」をインストールする手順は、「達人Cube」からアップデートする方法と「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする方法の2パターンあります。



注意

インストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

パターン①

「達人Cube」からアップデートする場合

1. 「達人Cube」にログインし、[アップデート]をクリックします。



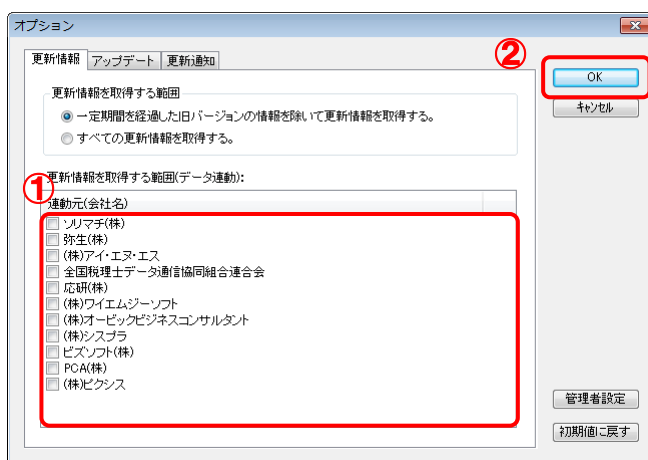
「アップデート」画面が表示されます。

2. ユーティリティ[オプション]をクリックします。



[オプション] 画面が表示されます。

3. [更新情報]タブー[更新情報を取得する範囲(データ連動)]において該当の[連動元(会社名)]をクリックしてチェックを付け(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



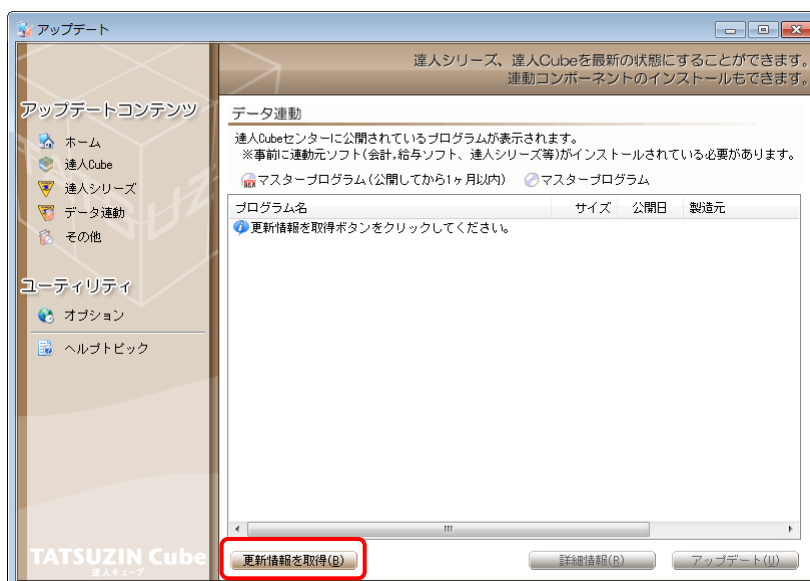
[アップデート] 画面に戻ります。

4. アップデートコンテンツ[データ連動]をクリックします。



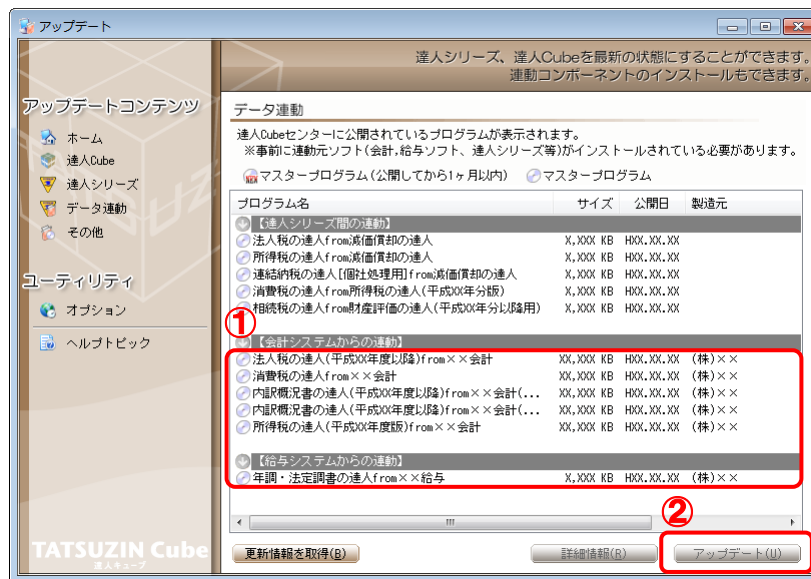
[データ連動] 画面が表示されます。

5. [更新情報を取得]ボタンをクリックします。



連動コンポーネントが表示されます。

6. 該当の連動コンポーネントをクリックして選択し(①)、[アップデート]ボタンをクリックします(②)。



[セットアップウィザード] 画面が表示されます。

7. [次へ]ボタンをクリックします。

[インストール先の指定] 画面が表示されます。

※ インストール先を変更する場合は[参照] ボタンをクリックします。

8. インストール先のフォルダを指定し、[次へ]ボタンをクリックします。

[インストール準備完了] 画面が表示されます。

9. [インストール]ボタンをクリックします。

インストールが開始されます。

10. [セットアップウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」のインストールは完了です。

パターン②

「達人」公式サイトからファイルをダウンロードする場合

1. 「達人」オフィシャルサイトの連動会計・給与ソフトの連動コンポーネントダウンロードページ (http://www.tatsuzin.info/rendousoft/rendou_download.html)を開きます。



2. 該当の「達人シリーズ」のソフト名をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカー一覧画面が表示されます。
3. 該当の連動会計・給与ソフトメーカーの[ダウンロード]をクリックします。
該当の連動会計・給与ソフトメーカーの最新の連動コンポーネント一覧画面が表示されます。
4. 該当の連動コンポーネントの[連動コンポーネントをダウンロードする]ボタンをクリックします。
画面の一番下に通知バーが表示されます。
5. [保存]ボタンの右端にある[▼]ボタンをクリックし、表示されるメニュー[名前を付けて保存]をクリックします。
[名前を付けて保存] 画面が表示されます。

- 6.** 保存する場所を指定し、[保存]ボタンをクリックします。
保存する場所に指定した場所に、ファイルがダウンロードされます。
- 7.** 手順5でダウンロードしたファイルをダブルクリックします。
[セットアップウィザード] 画面が表示されます。
- 8.** [次へ]ボタンをクリックします。
[インストール先の指定] 画面が表示されます。
※ インストール先を変更する場合は[参照] ボタンをクリックします。
- 9.** インストール先のフォルダを指定し、[次へ]ボタンをクリックします。
[インストール準備完了] 画面が表示されます。
- 10.** [インストール]ボタンをクリックします。
インストールが開始されます。
- 11.** [セットアップウィザードの完了]画面が表示されたら、[完了]ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」のインストールは完了です。

4.運用方法

「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」は、「TACTiCS財務」のデータから中間ファイルを作成します。

データ取り込みの操作方法は、「TACTiCS財務」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

「TACTiCS財務」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

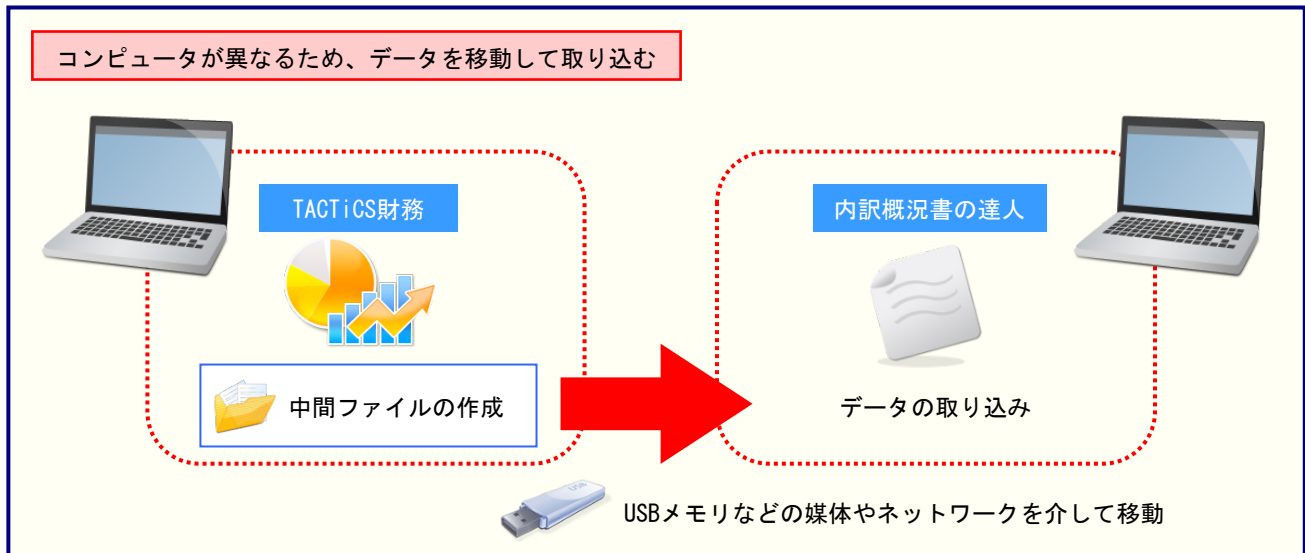
「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」で作成された中間ファイルを直接「内訳概況書の達人」に取り込みます。



パターン②

「TACTiCS財務」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

「TACTiCS財務」がインストールされているコンピュータで中間ファイルを作成し、「内訳概況書の達人」がインストールされているコンピュータで取り込みます。



5.操作方法

「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」を使って、以下の手順で連動します。

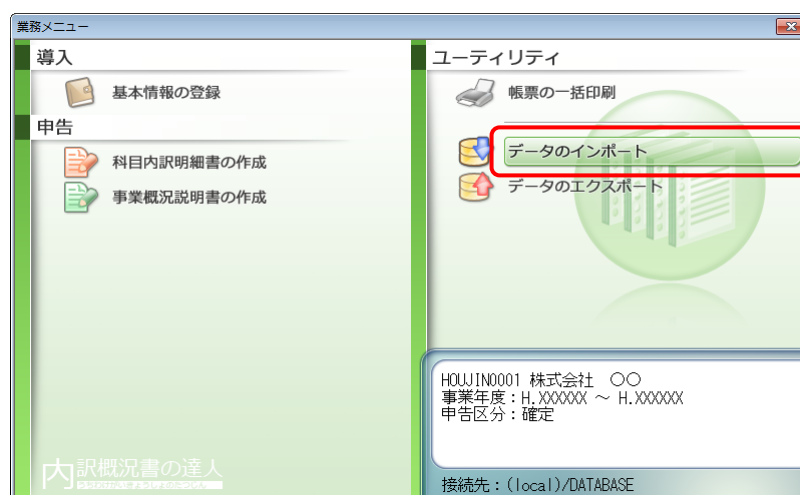
事前に「6.連動対象項目」(P.27)を必ずお読みください。

操作手順は、「TACTiCS財務」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされているかどうかで異なります。

パターン①

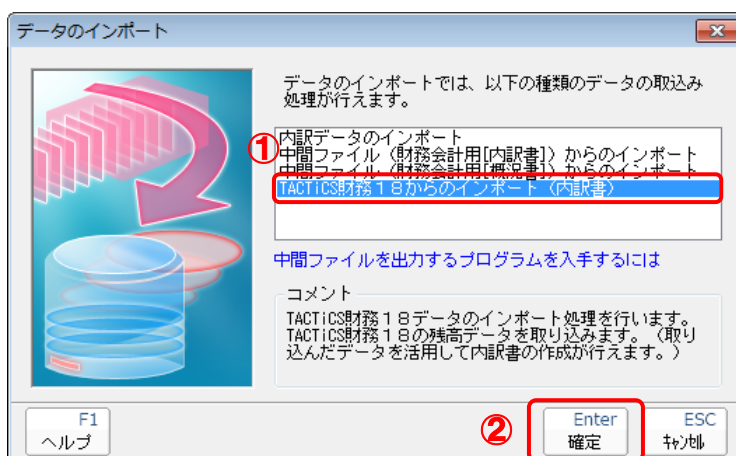
「TACTiCS財務」と「内訳概況書の達人」が同一コンピュータにインストールされている場合

1. 「内訳概況書の達人」を起動してデータを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー
[データのインポート]をクリックします。



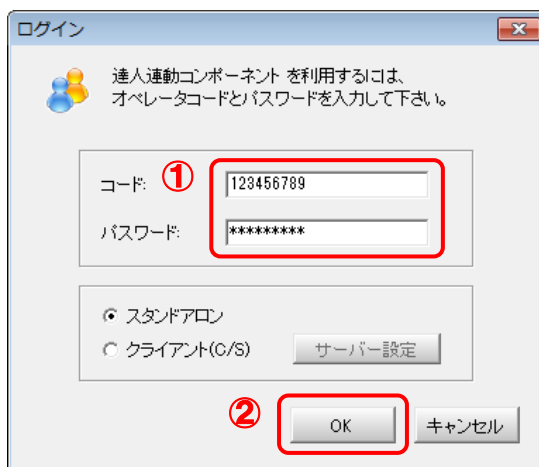
[データのインポート] 画面が表示されます。

2. [TACTiCS財務18からのインポート(内訳書)]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



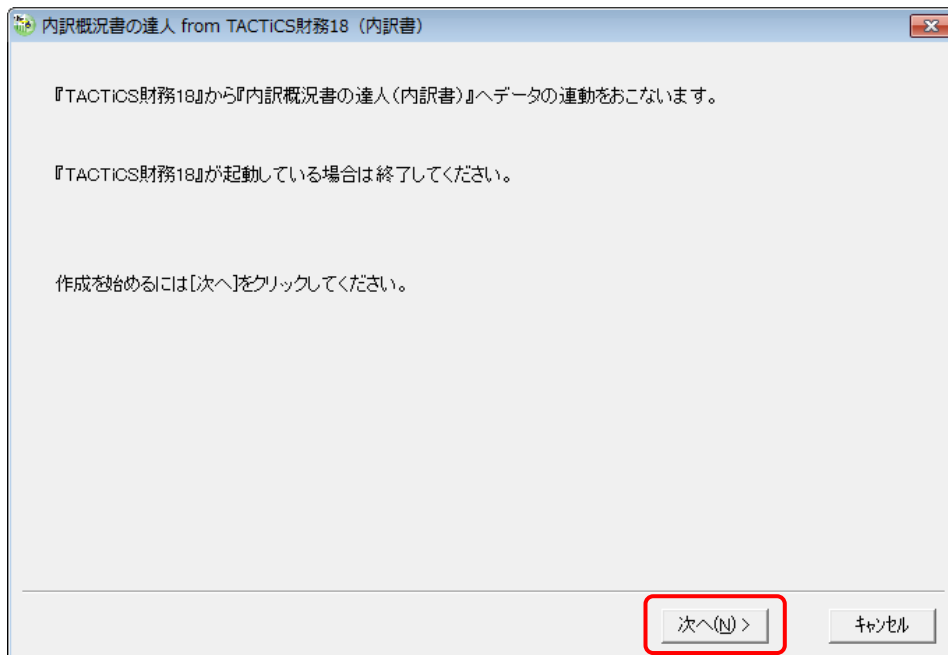
[ログイン] 画面が表示されます。

3. 「TACTiCS財務」で登録したオペレータコードとパスワードを入力し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。



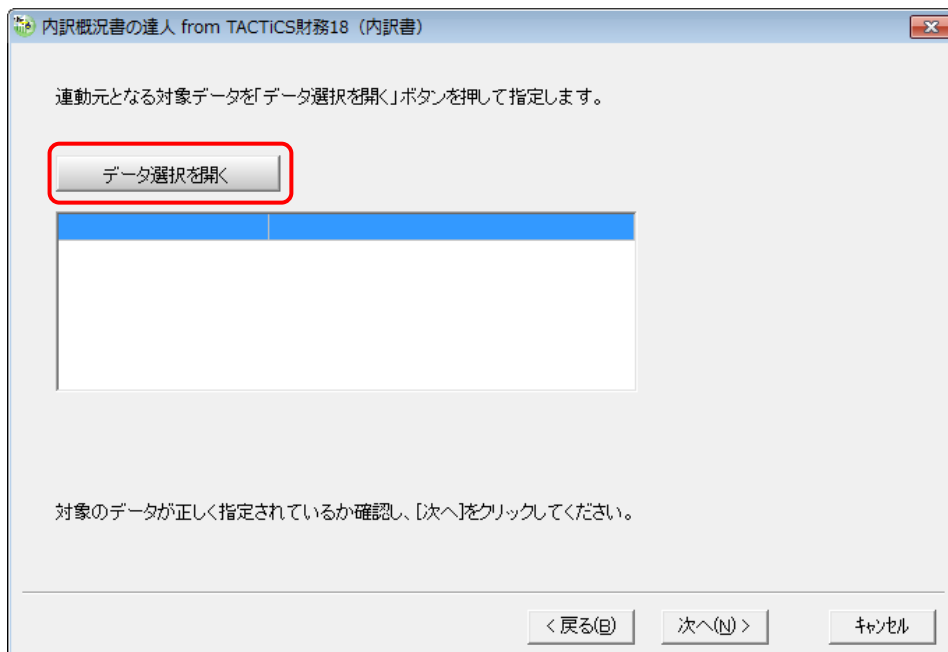
[内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)] 画面が表示されます。

4. [次へ]ボタンをクリックします。



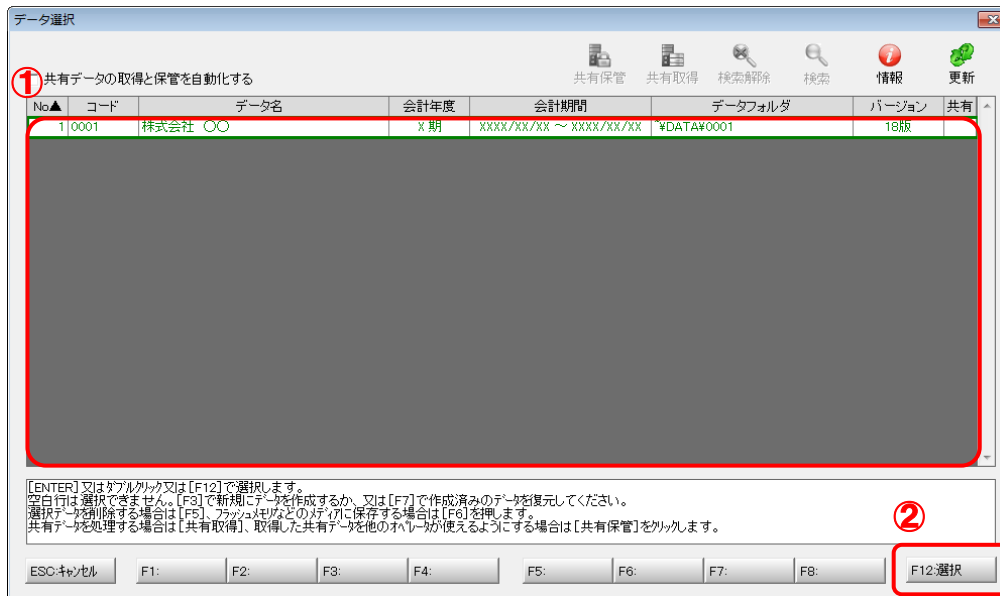
対象データの指定画面が表示されます。

5. [データ選択を開く]ボタンをクリックします。



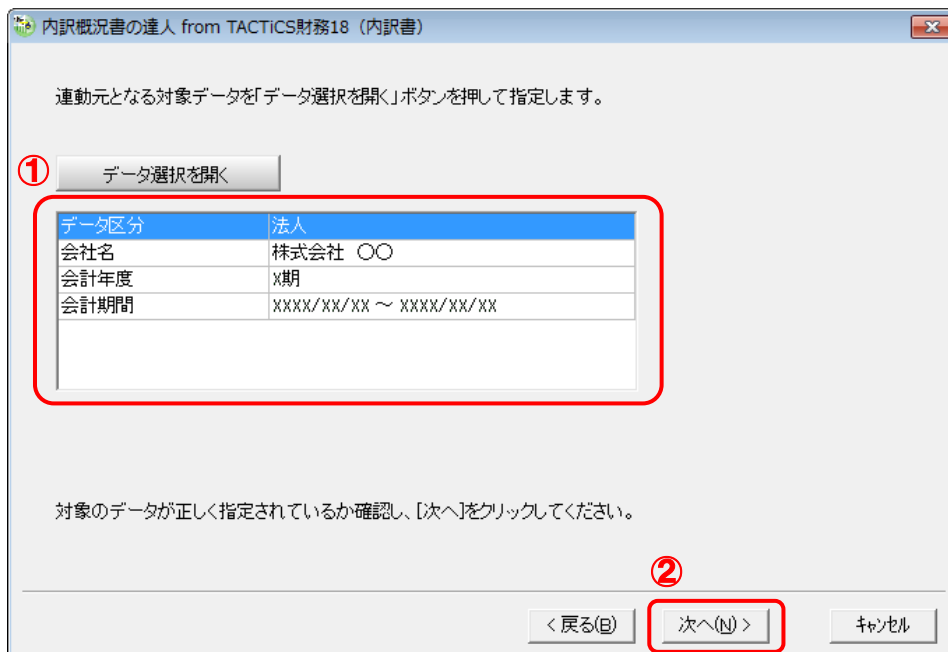
[データ選択] 画面が表示されます。

6. 「内訳概況書の達人」に取り込む「TACTiCS財務」のデータをクリックして選択し(①)、 [F12:選択]ボタンをクリックします(②)。



対象データの指定画面に戻ります。

7. 対象データを確認し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



計算条件の指定画面が表示されます。

8. 計算条件を指定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

① 計算条件を指定してください。

計算対象期間
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 決

消費税計算区分
☒ 税込み ☐ 税抜き

計算条件が正しく指定されているか確認し、[次へ]をクリックしてください。

②

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

確認画面が表示されます。

9. 内容を確認し(①)、[完了]ボタンをクリックします(②)。

以上で設定が完了しました。
内容を確認し、よろしければ[完了]をクリックしてください。

①

【連動元情報】
会社名 : 株式会社 ○○
会計年度 : X 期
会計期間 : XXXX年 X月 X日 ~ XXXX年XX月XX日

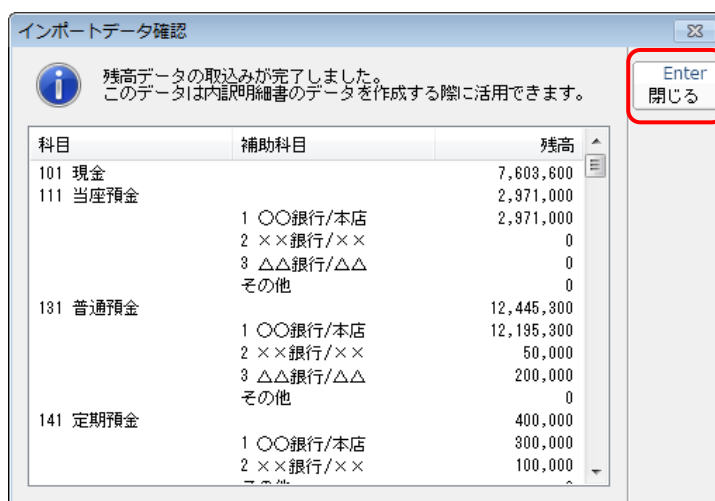
【計算条件】
計算対象期間 : XXXX年 X月 ~ XX年XX月
消費税計算区分 : 税込み

②

< 戻る(B) 完了(F) キャンセル

[インポートデータ確認] 画面が表示されます。

10. [閉じる]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。データの作成（中間ファイルの作成）が終了すると同時に、「内訳概況書の達人」にデータが取り込まれます。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

連動直後は「残高取込」画面にのみデータが連動されています。連動後には、「内訳概況書の達人」側で残高取込を行う必要があります。残高取込を各帳票で行うと、各帳票上にデータが取り込まれ表示されます。詳細な手順については『内訳概況書の達人 運用ガイド』－「帳票の作成」－「科目内訳明細書を作成する」－「残高データを使って明細を作成する」をご確認ください。

パターン②

「TACTiCS財務」と「内訳概況書の達人」が別のコンピュータにインストールされている場合

1. Windowsのスタートメニュー[すべてのプログラム]－[達人シリーズ]－[連動コンポーネント]－[内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)]をクリックします。

[ログイン] 画面が表示されます。

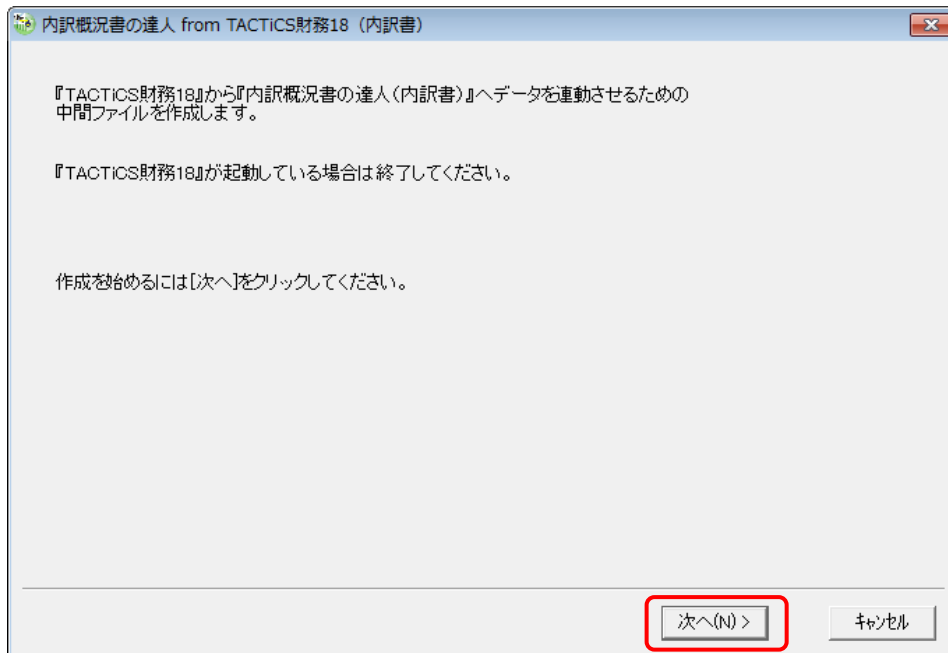
※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートメニュー [すべてのアプリ] － [達人シリーズ] － [連動コンポーネント] － [内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)] をクリックします。

Windows 8.1の場合は、[アプリ] 画面に表示されている [内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)] をクリックします。

2. 「TACTiCS財務」で登録したオペレータコードとパスワードを入力し(①)、[OK]ボタンをクリックします(②)。

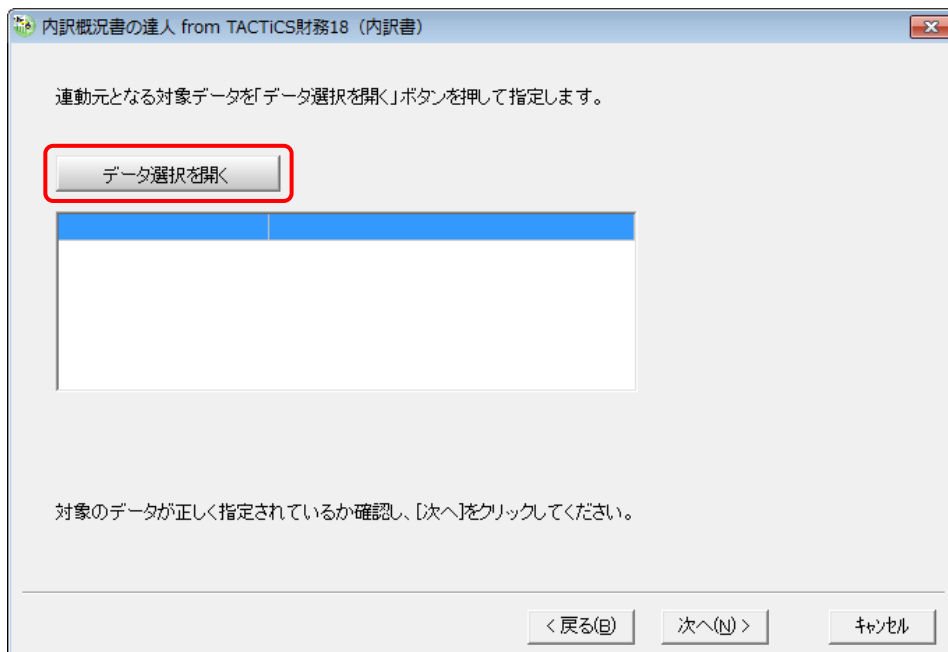
[内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)] 画面が表示されます。

3. [次へ]ボタンをクリックします。



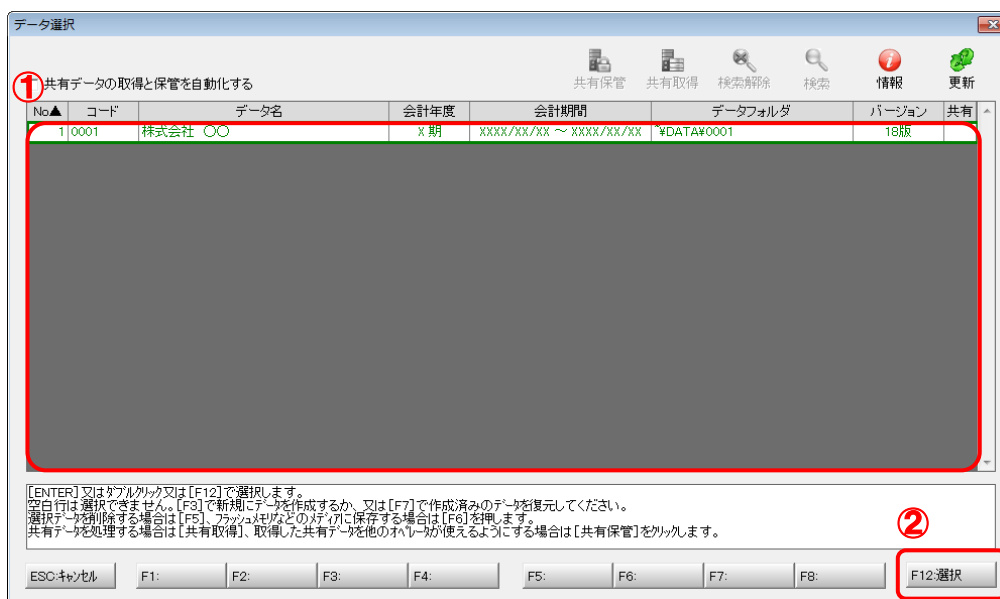
対象データの指定画面が表示されます。

4. [データ選択を開く]ボタンをクリックします。



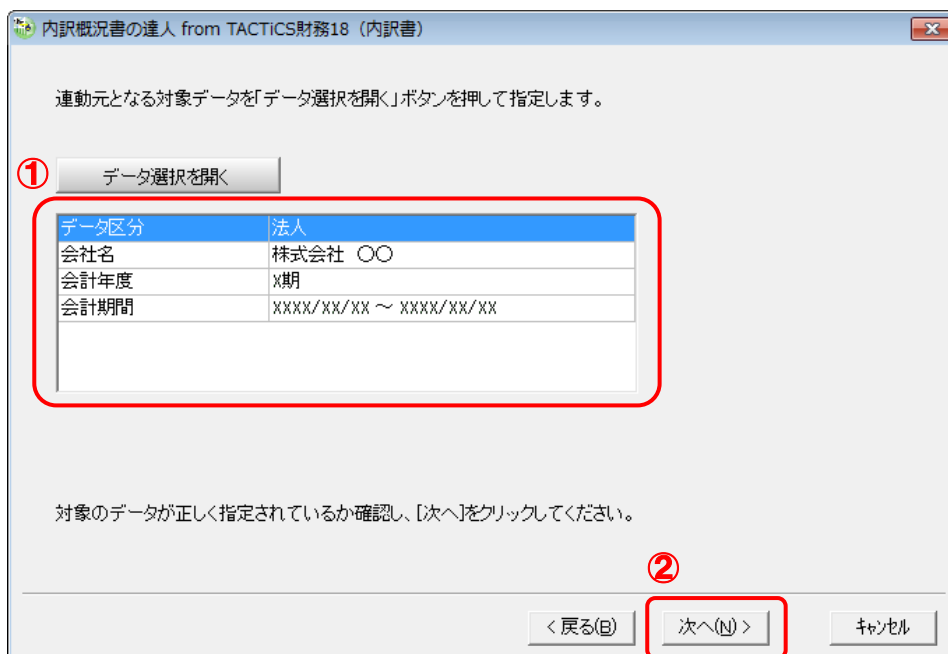
[データ選択] 画面が表示されます。

5. 「内訳概況書の達人」に取り込む「TACTiCS財務」のデータをクリックして選択し(①)、 [F12:選択]ボタンをクリックします(②)。



対象データの指定画面に戻ります。

6. 対象データを確認し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



計算条件の指定画面が表示されます。

7. 計算条件を指定し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。

① 計算条件を指定してください。

計算対象期間
1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 決

消費税計算区分
☒ 税込み ☐ 税抜き

計算条件が正しく指定されているか確認し、[次へ]をクリックしてください。

②

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

中間ファイルの指定画面が表示されます。

8. [参照]ボタンをクリックします。

連動先となる『内訳概況書の達人(内訳書)』で使用する中間ファイルを指定します。

中間ファイル

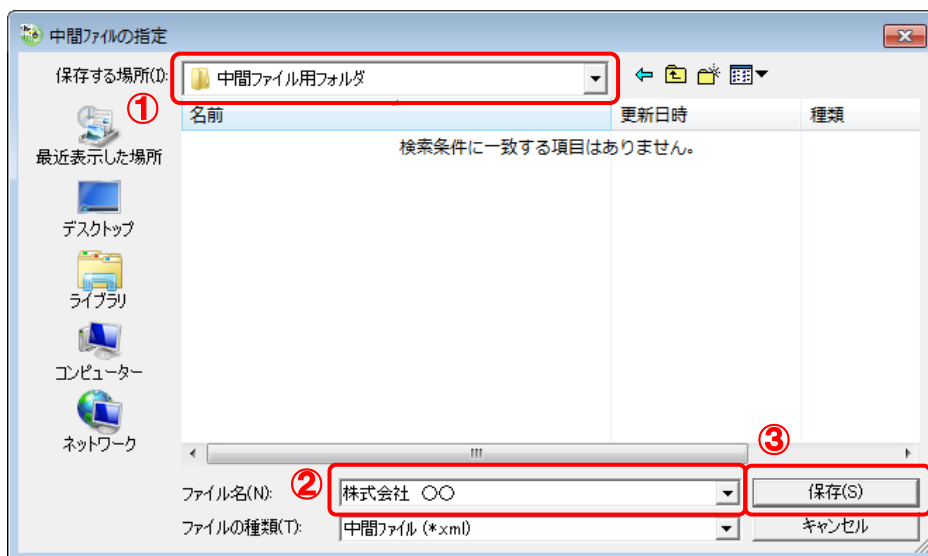
参照

中間ファイル名が正しく指定されているか確認し、[次へ]をクリックしてください。

< 戻る(B) 次へ(N) > キャンセル

[中間ファイルの指定] 画面が表示されます。

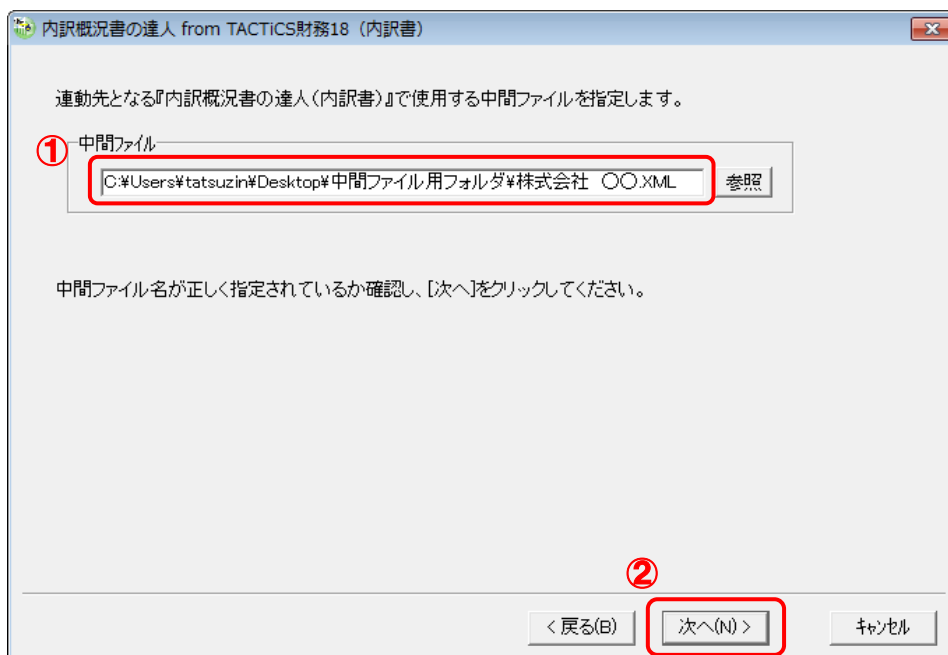
9. [保存する場所](①)と[ファイル名]を指定し(②)、[保存]ボタンをクリックします(③)。



中間ファイルの指定画面に戻ります。

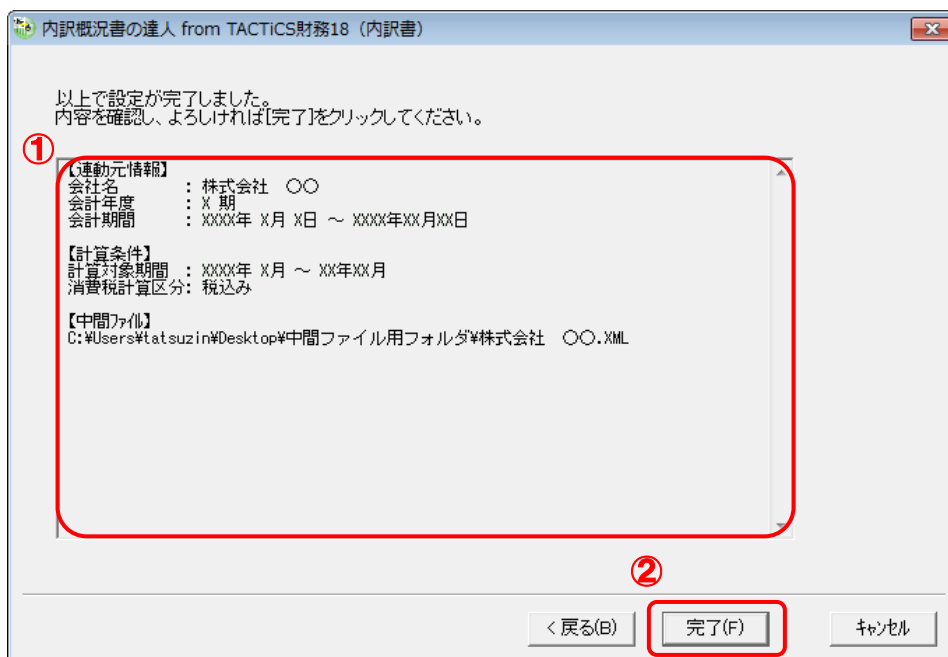
※ 出力先のファイル拡張子にはxmlを指定してください。

10. [中間ファイル]を確認し(①)、[次へ]ボタンをクリックします(②)。



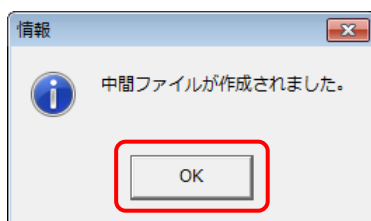
確認画面が表示されます。

11. 内容を確認し(①)、[完了]ボタンをクリックします(②)。



終了画面が表示されます。

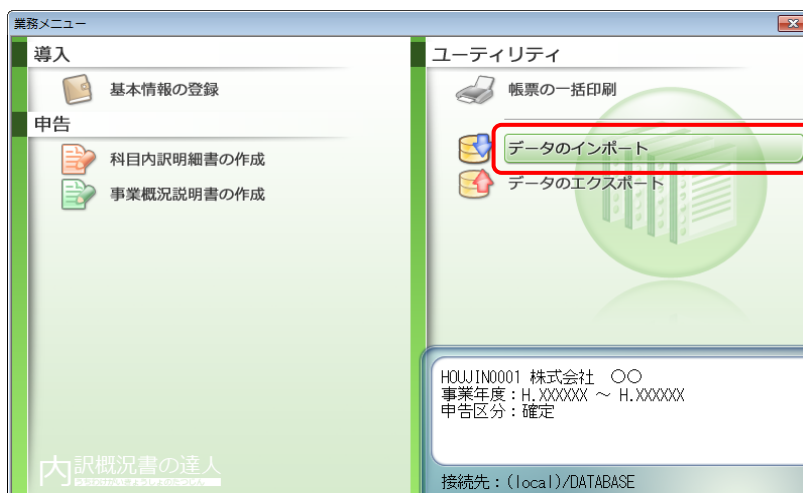
12. [OK]ボタンをクリックします。



手順9で指定した「保存する場所」に、中間ファイルが作成されます。

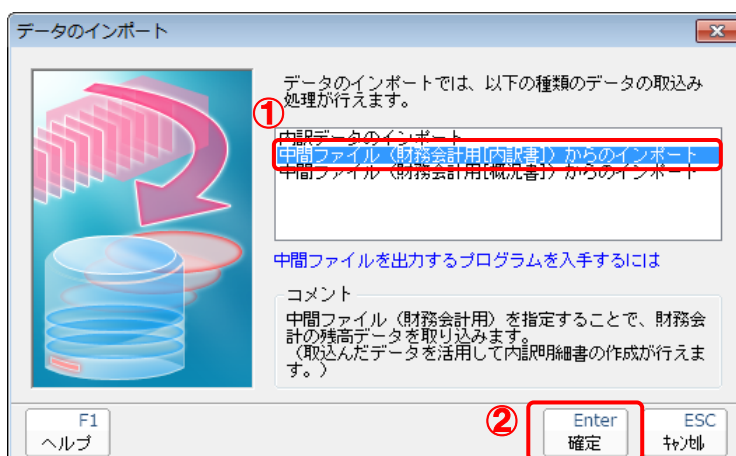
13. 作成された中間ファイルを、USBメモリなどの媒体やネットワークを介して「内訳概況書の達人」がインストールされているコンピュータに移動します。

14. 「内訳概況書の達人」を起動して中間ファイルを取り込む顧問先データを選択し、業務メニュー[データのインポート]をクリックします。



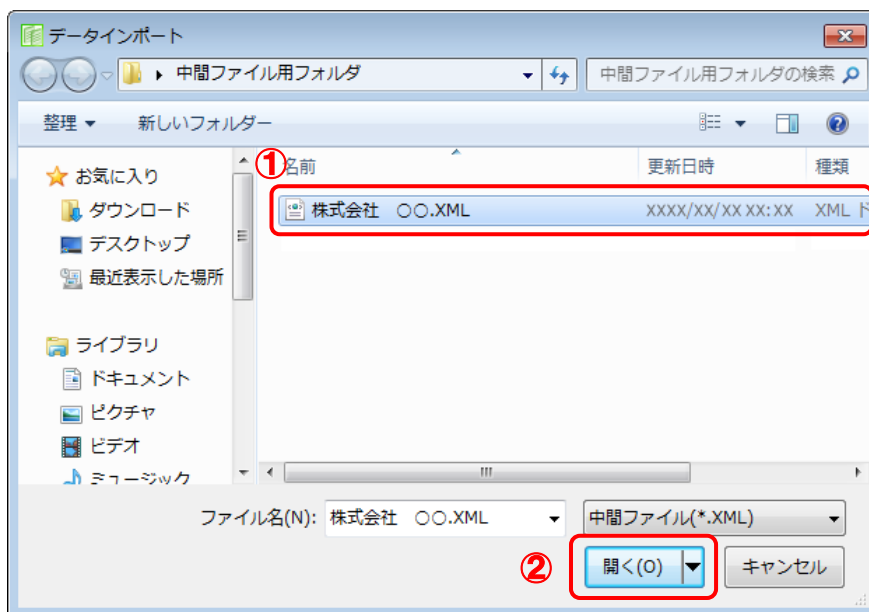
[データのインポート] 画面が表示されます。

15. [中間ファイル(財務会計用[内訳書])からのインポート]をクリックして選択し(①)、[確定]ボタンをクリックします(②)。



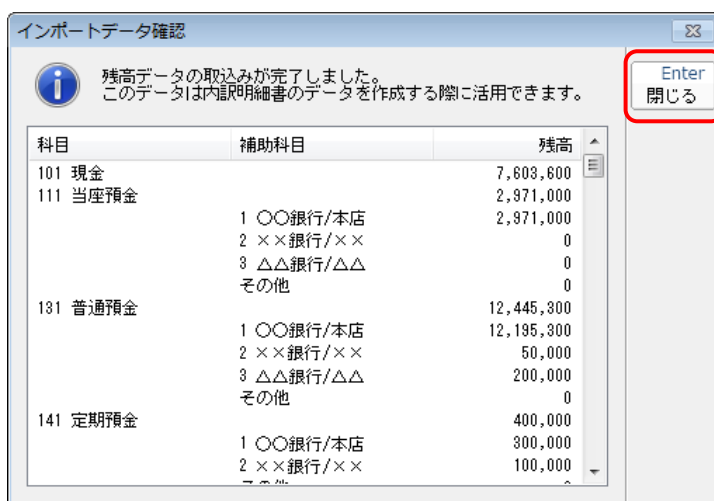
[データインポート] 画面が表示されます。

16. 作成した中間ファイルをクリックして選択し(①)、[開く]ボタンをクリックします(②)。



終了画面が表示されます。

17. [閉じる]ボタンをクリックします。



[業務メニュー] 画面に戻ります。

以上で、データの取り込みは完了です。



注意

連動直後は[残高取込]画面にのみデータが連動されています。連動後には、「内訳概況書の達人」側で残高取込を行う必要があります。残高取込を各帳票で行うと、各帳票上にデータが取り込まれ表示されます。詳細な手順については『内訳概況書の達人 運用ガイド』－「帳票の作成」－「科目内訳明細書を作成する」－「残高データを使って明細を作成する」をご確認ください。

6.連動対象項目

「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」では、「TACTiCS財務」の合計残高試算表よりデータを取り込みます。

「TACTiCS財務」から連動するデータ(連動元)

「TACTiCS財務」からはメニュー「日常処理」－「合計残高試算表」のデータが連動されます。

The screenshot shows the TACTiCS 財務18 interface. In the main menu, the '日常処理' (Daily Processing) button is highlighted with a red box, and a red arrow points to the '合計残高試算表' (Consolidated Balance Sheet) button. Below this, a window titled 'TACTiCS 財務18 - [合計残高試算表]' displays a table of financial data.

科目名	コード	繰越残高	借方金額	貸方金額	当月残高	構成比
現金	101	2,565,963	0	0	2,565,963	4.1
小口現金	108	0	0	0	0	0.0
当座預金	111	4,774,940	0	0	4,774,940	7.6
普通預金	131	13,435,482	0	0	13,435,482	21.4
通知預金	137	3,112,840	0	0	3,112,840	5.0
納税預金	139	0	0	0	0	0.0
定期預金	141	2,708,132	0	0	2,708,132	4.3
定期積金	148	1,990,000	0	0	1,990,000	3.2
受取手形	151	4,405,854	0	0	4,405,854	7.0
売掛金	152	18,956,610	0	0	18,956,610	30.2
未収入金	153	350,000	0	0	350,000	0.6
有価証券	159	500,000	0	0	500,000	0.8
当座資産合計		52,799,821	0	0	52,799,821	84.0
商品	162	1,558,678	0	0	1,558,678	2.5
製品	163	0	0	0	0	0.0
半製品	164	0	0	0	0	0.0
原材料	165	0	0	0	0	0.0
仕掛品	167	0	0	0	0	0.0
廃棄品	169	0	0	0	0	0.0

「内訳概況書の達人」に連動するデータ(連動先)

「内訳概況書の達人」に連動する内容は以下のとおりです。次ページ以降の画面・各帳票の網掛け部分が連動対象項目です。

科目内訳明細書

〔残高取込〕画面

- ・ 預貯金等の内訳書
- ・ 受取手形の内訳書
- ・ 売掛金（未収入金）の内訳書
- ・ 仮払金（前渡金）の内訳書／貸付金及び受取利息の内訳書
- ・ 棚卸資産（商品又は製品、半製品、仕掛品、原材料、貯蔵品）の内訳書
- ・ 有価証券の内訳書
- ・ 固定資産（土地、土地の上に存する権利及び建物に限る。）の内訳書
- ・ 支払手形の内訳書
- ・ 買掛金（未払金・未払費用）の内訳書【平成18年3月31日以前開始事業年度用】
- ・ 買掛金（未払金・未払費用）の内訳書【平成18年4月1日以後開始事業年度用】
- ・ 仮受金（前受金・預り金）の内訳書／源泉所得税預り金の内訳
- ・ 借入金及び支払利子の内訳書
- ・ 土地の売上高等の内訳書
- ・ 売上高等の事業所別の内訳書
- ・ 役員報酬手当等及び人件費の内訳書【平成18年3月31日以前開始事業年度用】
- ・ 役員報酬手当等及び人件費の内訳書【平成18年4月1日以後開始事業年度用】
- ・ 地代家賃等の内訳書／工業所有権等の使用料の内訳書
- ・ 雑益、雑損失等の内訳書
- ・ その他の科目の内訳書①～⑤



注意

連動直後は〔残高取込〕画面にのみデータが連動されています。連動後には、「内訳概況書の達人」側で残高取込を行う必要があります。残高取込を上記の各帳票で行うと、各帳票上にデータが取り込まれ表示されます。詳細な手順については『内訳概況書の達人 運用ガイド』－「帳票の作成」－「科目内訳明細書を作成する」－「残高データを使って明細を作成する」をご確認ください。

[残高取込]画面

残高取込

取込方法

☒ 明細作成(選択した残高を帳票上に新規明細として取込み)

☐ 金額更新(内訳明細に対応した勘定科目の残高のみ取込み)

科目	補助科目	残高
☒ 101 現金		7,603,600
☐ 111 当座預金		2,971,000
☒	1 ○○銀行/本店	2,971,000
☐	2 ××銀行/××	0
☐	3 △△銀行/△△	0
☐	その他	0
☐ 131 普通預金		12,445,300
☒	1 ○○銀行/本店	12,195,300
☒	2 ××銀行/××	50,000
☒	3 △△銀行/△△	200,000
☐	その他	0
☐ 141 定期預金		400,000
☒	1 ○○銀行/本店	300,000
☒	2 ××銀行/××	100,000
☐	その他	0

F1 ヘルプ

F2 閉じる

F4 全消去

F11 全選択

Enter 実行

科目内訳明細書

預貯金等の内訳書

[illegible]

受取手形の内訳書

[illegible]

📁 売掛金（未収入金）の内訳書

[illegible]

④ 仮払金（前渡金）の内訳書／貸付金及び受取利息の内訳書

[illegible]

棚卸資産（商品又は製品、半製品、仕掛品、原材料、貯蔵品）の内訳書

固定資産（土地、土地の上に存する権利及び建物に限る。）
の内訳書

6.連動対象項目

有価証券の内訳書

支払手形の内訳書

31

[illegible]


買掛金（未払金・未払費用）の内訳書
【平成18年4月1日以後開始事業年度】

株式会社 ○○
〒XXXXXX-XXXXX XXX

買掛金（未払金・未払費用）の内訳書

科 目	初 手		期末日現在高	備 考
	名 称(応答)	所 在 地(住所)		
計				(連0302～9)

(注) ① 「科目」欄には、買掛金、未払金、未払費用の別を記入してください。
② 相手先期末日現在高が50万円以上のもので50万円以下のものである場合は期末現在の金額のものから5%加算については必ず明記し、その加算額も併せて記入してください。
③ 未払金については、その取引内容を摘要欄に記入してください。
④ 相当金は法人税第2条第1項の規定する役員に対する支払（使用人報酬等に対する使用人間接分の資本を支払います。）のうち未払となっているものと認められる場合には、次の欄にその内訳を記入してください。

未 払 配 当 金	支払確定年月日	期末現在高	其 他 役 員 支 出	支払確定年月日	期末現在高	
.	.	.		.	.	.
.	.	.		.	.	.

I / I

④ 仮受金（前受金・預り金）の内訳書／源泉所得税預り金の内訳

[illegible]

借入金及び支払利子の内訳書

株式会社 ○○
〒XXXXXX-XXXXX

借入金及び支払利子の内訳書

借入先 (法人・任意組合等の関係)	期末現在高	期中の支払利子率	借入理由	担保の内容 (物件の種類、数量、所在地等)
所 在 地 (住所)		利 率		
計				

(※0002—11)

(注) 1. 借手先期末現在高 95万円以上のものについては各別に記入し、その他一括して記入してください。
ただし、役員、株主及び関係会社については、期末現在高 95万円未満であってもすべて各別に記入してください。

2. 期末現在高が 1万円以下であっても期中の支払利子率（支払利率を指します。）が 5%以上あるものについては、各別に記入してください。

3. 「利率」欄には、同一の借入先に対する利率が 2 以上ある場合には、そのうち最も低い時期における支払利子の利率を記入してください。

4. 「内国法人又は外国居住者から借り入れたものについては」、「所在地（住所）」欄には、国外の所在地（住所）を記入してください。

7.アンインストール方法

「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」をコンピュータからアンインストールするには、以下の手順で行います。



注意

アンインストール作業中に「ユーザーアカウント制御」画面が表示されることがあります。その場合は「はい」ボタンをクリックして作業を進めてください（必要に応じてパスワードを入力します）。

1. Windowsのスタートメニュー[コントロールパネル]をクリックします。

「コントロールパネル」画面が表示されます。

※ Windows 10の場合は、Windowsのスタートボタンを右クリックし、表示されるメニューから「コントロールパネル」をクリックします。

Windows 8.1の場合は、「アプリ」画面に表示されている「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」を右クリックし「アンインストール」をクリックし、手順3に進みます。

2. 「プログラムのアンインストール」をクリックします。

「プログラムのアンインストールまたは変更」画面が表示されます。

※ 「コントロールパネル」画面をアイコン表示にしている場合は、「プログラムと機能」をクリックします。

3. 「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」をクリックして選択し、「アンインストール」をクリックします。

確認画面が表示されます。

4. 「はい」ボタンをクリックします。

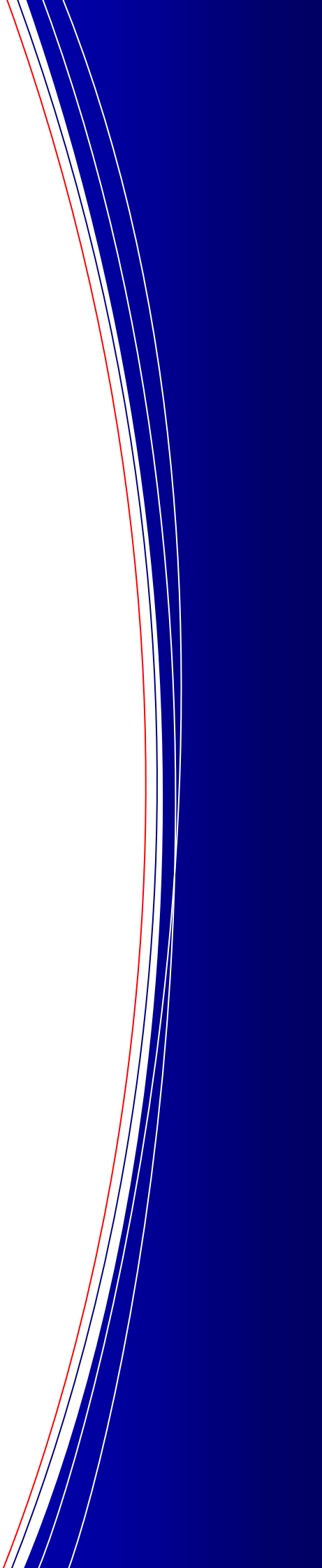
終了画面が表示されます。

5. 「OK」ボタンをクリックします。

以上で、「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」のアンインストールは完了です。

8.著作権・免責等に関する注意事項

- 「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」のソフトウェア製品全体の著作権、工業所有権の一切の知的財産権は全国税理士データ通信協同組合連合会に帰属するものとします。
- 「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」の複製物（バックアップ・コピー）は、不慮の事故に備えて1部のみ作成することができます。
- 「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」を使用した結果の損害及び影響について、原因のいかんを問わず、弊社及び全国税理士データ通信協同組合連合会は一切の賠償の責任を負いません。
- 「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」のプログラム及びドキュメント等の一部または全部をどのような場合でもその形態を問わず無断で解析・改造・配布等を行うことはできません。
- 「内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書)」のソフトウェア製品仕様は、事前の通知なしに変更することがあります。



内訳概況書の達人fromTACTiCS財務18(内訳書) 運用ガイド

平成30年2月2日初版
